

令和7年度 教育計画

学校番号 16

四国中央市立小富士小学校

校長名	小野 浩喜	学級数	8 (2)	児童 生徒数	92	教職員数	14
-----	-------	-----	------------	-----------	----	------	----

学校の教育目標

ふるさとを愛し、
ともに学び、ともに生きる
小富士っ子の育成



子どもと向き合う
時間の確保

学校・学年便りや
ホームページによる
情報発信

家庭

- 生活習慣の定着
- PTA活動の充実

地域

- 地域資源を生かした協働活動
- 登下校時の見守り活動
- キャリア教育の推進

地域とともにある学校

子どもたちが「楽しい」「学びたい」と思える学校
教職員が「教えがいきなり、充実している」と
思える学校
保護者が「通わせたい」と思える学校
地域住民が「地域の誇り」と思える学校

重点目標	<p>1 未来を切り拓くたくましい子どもたちの育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 主体的・対話的で深い学びの視点に立った分かる授業による学習内容の確実な定着 ○ ICT(1人1台端末)の活用による「個別最適化された学び」の推進 ○ 「小富士タイム」を活用した読書活動と補充学習の充実 ○ 「特別の教科 道徳」を要とした心に響く道徳教育の推進と豊かな心の育成 ○ 児童一人ひとりの体力の実態把握を基にした体力向上の推進 <p>2 一人ひとりを見つめる特別支援教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 個別の教育支援が必要な児童への全校的な指導体制の構築 ○ 合理的配慮についての共通認識による指導・支援の充実 ○ 児童の交流及び共同学習の積極的な推進による相互理解の促進 <p>3 全ての子どもたちの自信を育み、安心して学べる環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教職員一人ひとりの同和問題をはじめとする様々な人権課題解決への確固たる姿勢の確立 ○ 互いの人権を尊重し、差別や偏見を解消するための実践力を育てる授業や活動の実施 ○ 心の居場所としての学級づくりによるいじめの未然防止及びアンケート等による早期発見、早期解決 <p>4 教職員の働きがいのある魅力的な職場づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ワーク・ライフ・バランスを意識した働き方への意識変革とICT等を活用した業務改善の推進 ○ ボトムアップの奨励による、組織の一員として、自ら考え、自ら行動することのできる職場環境の整備 <p>5 社会総がかりで取り組む教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校運営協議会を核とした学校、家庭、地域が一体となった「生きる力」の育成 ○ 外部人材との交流体験を核としたキャリア教育の推進 ○ 地域・関係機関と連携した防災体制の構築
管理運営	<p>1 人的管理</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 協働的で温かい人間関係を基盤にした働きやすい環境の整備と、風通しの良い職場づくり (2) 地域の教育力を効果的に活用した教職員の負担軽減の実現 (3) 綱紀保持と服務規律遵守の徹底と、情熱と使命感にあふれる教師集団づくり (4) 教職員の心身の健康を意識した業務改善と、ワーク・エンゲージメントやウェル・ビーイングを大切にした個に応じた働きがい改革の推進 <p>2 物的管理</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 施設設備の定期的な安全点検による事故防止 (2) 教育の場にふさわしい情操豊かな教育環境の構築 <p>3 事務管理</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 個人情報適切な保管・管理 (2) 共同学校事務室の機能を生かした適正で効果的な事務の推進 (3) 校務分掌の明確化と平準化及び協働体制の確立
本校教育の特色	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小富士三先哲をはじめ、ふるさとの物・人・ことに学ぶことを通して、ふるさと小富士を愛し、誇りに思うことのできる児童を育成する。 ○ 近藤篤山の「孳々為善」の教えの下、自主的、主体的に動くことのできる児童を育成する。 ○ 人権・同和教育を核とし、友達から学ぶ、親から学ぶ、先生から学ぶ、地域から学ぶ姿勢を大切にし、心豊かで温かい児童を育成する。